

## G30日本語教育 2021年度報告

グローバル・エンゲージメントセンター

旧 国際教育交流センター

徳 弘 康 代

### 1. 国際プログラム (学部) における日本語科目

国際プログラム (学部) は秋入学であるため、本稿では2021年度、G30国際プログラム (学部) の必修科目である日本語科目の報告として、2020年10月入学の1年生の後期 (春学期) 日本語科目と、2021年10月入学の前期 (秋学期) 日本語科目について述べる。

春学期日本語科目 (「総合日本語2・日本語セミナー (コミュニケーション) 2」または、「アカデミック日本語」2, 4, 5, 「ビジネス日本語」2, 4) を履修した1年生は38名であった。20年秋入学者は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1年間の必修日本語をすべてオンラインで受講した。その半数以上が来日できず、自国で授業を受けていた。諸事情により4名が退学した。

21年秋入学の学生についても、秋学期はすべてオンラインで行われた。9月の新入生のためのプレイスメント・テスト及び、日本語ガイダンスもオンラインで行った。新入生40名のうち6名が日本語以外の初修外国語を履修した。必修外国語として日本語を履修した学生は、初級クラスが25名、中・上級クラスが9名であった。履修した学生は全員必修日本語の単位を取得した。秋学期修了後1名が退学した。

日本語能力試験による単位認定を申請したものは11名であった。

以下は毎年開講されている授業科目の一覧 (コース名と主要教材) である。順序の都合から、秋学期を先にする。必修科目は1年次に行われるが、2年生以上で日本語を使って研究、就職を考えている学生にも、これらの科目は履修可能になっている。

また、アカデミック日本語とビジネス日本語は参加人数によって受け入れ可能な場合、NUPACEや院生、研究生、G30の大学院生、教職員なども受け入れている。

〈秋学期〉(2020年10月～2021年3月)

- 総合日本語 1a・1b

- 日本語セミナー (コミュニケーション) 1a・1b

『日本語初級1大地』

『Write Now! Kanji for Beginners』

- アカデミック日本語 (文章理解・文章表現) 1

『大学・大学院留学生の日本語1読解編』

『大学・大学院留学生の日本語2作文編』

- アカデミック日本語 (文章理解・文章表現) 3

『大学・大学院留学生の日本語3論文読解編』

『大学・大学院留学生の日本語4論文作成編』

- アカデミック日本語 (文章理解・文章表現) 5

『日本語学習のためのよく使う順漢字2200』

- アカデミック日本語 (聴解・口頭表現) 1

『中級日本語で挑戦!スピーチ&ディスカッション』

- アカデミック日本語 (聴解・口頭表現) 3

『アカデミック・スキルを身につける聴解・発表ワークブック』前半

- ビジネス日本語1

『新装版ビジネスのための日本語』前半

- ビジネス日本語3

『新装版商談のための日本語』前半

〈春学期〉(2020年4月～2020年9月)

- 総合日本語 2a・2b

- 日本語セミナー (コミュニケーション) 2a・2b

『日本語初級2大地』

『Write Now! Kanji for Beginners』

- アカデミック日本語 (文章理解・文章表現) 2  
秋学期と同じ教材の後半

- アカデミック日本語 (文章理解・文章表現) 4  
秋学期と同じ教材の後半

- アカデミック日本語 (文章理解・文章表現) 5  
秋学期と同じ教材

- アカデミック日本語 (聴解・口頭表現) 2

『もっと中級日本語で挑戦!スピーチ&ディスカッション』

- アカデミック日本語（聴解・口頭表現）4  
『アカデミック・スキルを身につける聴解・発表  
ワークブック』後半
- ビジネス日本語2  
『新装版ビジネスのための日本語』後半
- ビジネス日本語4  
『新装版商談のための日本語』後半

## 2. 2022年度新カリキュラムについて

2022年秋学期より、カリキュラムが改定される。  
G30日本語科目は下の21科目である。

- 日本語1 Japanese 1
- 日本語2 Japanese 2
- 日本語表記1（漢字200）  
Japanese Notation 1（Kanji 200）
- 日本語3 Japanese 3
- 日本語4 Japanese 4
- 日本語5 Japanese 5
- 日本語6 Japanese 6
- 日本語表記2（漢字400）  
Japanese Notation 2（Kanji 400）
- アカデミック日本語1A Academic Japanese 1A
- アカデミック日本語2A Academic Japanese 2A
- アカデミック日本語3A Academic Japanese 3A
- アカデミック日本語4A Academic Japanese 4A
- アカデミック日本語1B Academic Japanese 1B
- アカデミック日本語2B Academic Japanese 2B
- アカデミック日本語3B Academic Japanese 3B
- アカデミック日本語4B Academic Japanese 4B
- アカデミック日本語5（漢字2200）  
Academic Japanese 5（Kanji 2200）
- ビジネス日本語1 Business Japanese 1
- ビジネス日本語2 Business Japanese 2
- ビジネス日本語3 Business Japanese 3
- ビジネス日本語4 Business Japanese 4

## 3. その他

- (1) 愛岐留学生就職支援コンソーシアム「留学生就職  
促進プログラム」ビジネス日本語講座  
愛岐留学生就職支援コンソーシアムが行っている

「留学生就職促進プログラム」のビジネス日本語講座の  
コーディネートをを行った。開講された講座は次の通り  
で、オンラインで行われた。

- 日本語能力試験対策講座 N1（春秋学期, 春夏休み）
- 日本語能力試験対策講座 N2（春秋学期）
- 日本語能力試験対策講座 N3（春秋学期）
- 日本語能力試験対策講座 N4（夏休み）
- 日本語能力試験対策講座 N5（春休み）
- 就活準備日本語講座（基礎）（春秋学期の土曜日）
- 就活準備日本語講座（実践）（春秋学期の土曜日）
- 日本語スピーキングカテスト（JSST）（年2回）
- ビジネスコミュニケーションのための日本語（春休み）

### (2) 名大基金感謝の集い

2022年3月12日に名大基金感謝の集いが行われた。  
昨年同様新型コロナウイルス感染対策を十分にした上  
で、豊田講堂で行われた。名大基金から奨学金を得て  
いる留学生2名、日本人学生2名が感謝のスピーチを  
した。留学生代表として、G30プログラムの学生2名が  
選ばれ、事前指導をG30日本語教員が行った。今年度  
の学生2名も、コロナ禍の厳しい生活環境において、  
奨学金が大きな支えとなったことについて感謝の意を  
表し、心のこもったスピーチをすることができた。



### (3) 日本語教育実践入門

2021年度春学期に日本人大学生向けの教養教育院全学教養科目、特別講義「日本語教育実践入門」を開講した。この講義は、日本語教育の基礎を、実際の授業に参加しながら学び、それを通して、日本人学生と留学生が交流し、お互いに異文化理解を進め、国際的視野を身につけることを目的としている。昨年度はコロナの影響で講義を開講しなかったが、21年度はオンラインではあるが、授業見学や協働の活動を行うことができた。授業ではプロジェクトワークを行い、講義を履修した日本人学生9名とG30の留学生6名が協働で留学生のための就活ビデオを制作した。学生は4グループに分かれ、それぞれのパートを作成した。海外にいる学生や県外在住の学生もおり、ZOOMを利用してビデオを作成するグループや、対面で教室で模擬面接の様子を撮影するグループもあった。このビデオはNUOCW 名大の授業の特別講義「日本語教育実践入門」のページで公開している。

